

宮城県
第三高等
女学校
宮城県
第三女子
高等学校
宮城県
仙台三桜
高等学校



第 61 号

同窓会事務局
宮城県仙台三桜
高等学校
仙台市太白区門前町9の2
〒982-0845
電話022(248)0158(代)

78回生クラス幹事です
よろしくお願いします



6月14日

母校で会いましょう!

令和8年度同窓会総会のご案内

日時 令和8年6月14日(日) 午前10時より12時まで

会場 仙台三桜高等学校 会費 1,000円

アトラクション

マリンピア 丹野富美子さん(高校47回・平成7年3月卒・3組で担任は佐藤正雄先生)によるマリンバとピアノの演奏

申込み 令和8年6月5日(金)まで 同封の青色の振込用紙でお願いします。

○駐車場はありませんので、学生時代と同じように公共の交通機関でおいでください。

○当番幹事は高校29回生・46回生・64回生・77回生・78回生のみなさんです。



マリンピアプロフィール

マリンピアは、三姉妹を育てるマママリンバ奏者・丹野富美子と、行動力とコミュニケーション力が持ち味のピアニスト・吉田彩による演奏ユニットです。2011年に結成し、仙台を拠点に活動しています。モットーは「もっと身近に。もっと楽しく！」クラシックを中心に、ジャンルにとらわれない幅広いレパートリーと、思わず笑顔になる軽やかなトークで、年齢や音楽経験を問わず楽しめるコンサートを届けています。



同窓会総会に参加して

南部ゆらら (高校77回)

六月十五日、仙台三桜高等学校の三桜会館をお借りして、今年度の同窓会総会が開催されました。私にとっては、学年幹事として初めての大きな仕事であり、事前の役員会から参加させていただきまして。これまでは生徒としてしか関わってこなかったため、卒業した今、改めて自分が同窓会の一員になったのだと実感しました。

当日は、以前一〇周年記念式典に向けて制作した映像を、再び放映していただく機会にも恵まれました。高女、三女、そして現在の三桜へと続く長い歴史を約十五分にまとめた映像で、三桜 Centurion としての活動を振り返る良い機会となりました。もう一つのアトラクションとして同窓生の方の独唱もあり、先輩方の幅広い活躍に驚かされるとともに、このような素晴らしい同窓会の一員になれたことを心から誇りに思いました。

今回、初めて同窓会に参加し、これからも同窓会の一員として母校に貢献できる人材になりたいと強く感じました。まだ力不足ではありますが、先輩方、今後ともどうぞよろしくお願いたします。

QRコードを作りました! QRコードを読み取って同窓会ホームページを開いてください。

同窓会だよりも読めます。 **三女・三桜同窓会** Q でも開けます。



総会報告



アトラクションのおふたり

令和七年度同窓会総会は、令和七年六月十五日(日)十時より、母校宮城県仙台三桜高等学校三桜会館で開催されました。当日は、山内尚校長先生をはじめ、現教職員・恩師の先生方にご列席をいただき、同窓生あわせて九十九名が参加いたしました。

◆総会次第

1. 開会の辞
2. 物故会員を悼み黙祷
3. 会長挨拶
4. 校長挨拶
5. 来賓紹介
6. 協議 - 議長選出—
 - (1)令和6年度会務・決算報告ならびに監査報告
 - (2)令和7年度会務計画・予算案
 - (3)役員改選
 - (4)その他
7. 新役員紹介
8. 令和7・8年度常任理事並びに令和8年度当番幹事委嘱
当番幹事：高校29回生、高校46回生、高校64回生、高校77回生、高校78回生
9. お知らせ・お願い
10. アトラクション
三桜センチュリオン作成
100周年記念映像紹介
独唱 中澤香織(高校47回)
ピアノ伴奏 及川久美子(高校54回)
11. 如春会歌・校歌斉唱
12. 閉会の辞



最後に全員で如春会歌・校歌を歌い、来年の同窓会総会での再会を楽しみに、令和七年度の総会は終了いたしました。

最後に全員で如春会歌・校歌を歌い、来年の同窓会総会での再会を楽しみに、令和七年度の総会は終了いたしました。



同窓会役員

令和7・8年度

(令和7年7月～令和9年7月)

会長	五十嵐さとみ (高校30回)
副会長	永沼京子 (高校21回)
伊藤知子 (高校22回)	鈴木幸子 (高校26回)
江戸三知子 (高校27回)	境近子 (高校27回)
山本博 (教頭)	横山のり子 (高校27回)
寺尾久美子 (高校32回)	千葉美和 (高校53回)
餅田明子 (高校38回)	堀口茂子 (高校38回)
大場房子 (高校42回)	白鳥真由美 (事務室長)
監事	

新しい風と共に次の一〇〇年へ

会長 五十嵐さとみ



同窓生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。
日頃より本会の運営に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

はじめに、昨年の相次ぐ自然災害により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い平穏な日々を訪れを、会員一同お祈りしております。

さて、昨年の同窓会総会は、恩師や現旧職員、そして同窓生合わせて約一〇〇名が母校の三桜会館に集いました。会場では三桜センチュリオン作成の一〇〇周年記念映像が紹介され、同窓生による独唱のアトラクションも披露されました。久しぶりの再会を喜び逢う笑顔溢れ、非常にアットホームな雰

囲気のなかで開催することが出来ました。
何よりも嬉しい出来事は、新卒の同窓生が新たに常任理事として加わってくれたことです。若い力が吹き込む「新しい風」は、伝統ある私たちの絆をさらに活気づけ、未来へと大きな原動力になると確信しております。

そして、もうすぐ、私たちの同窓会も創設一〇〇周年という、極めて大きな節目を迎えます。現在、役員・常任理事を中心に、皆様とこの喜びを分かち合えるよう、特別な記念総会の企画・準備を鋭意進めております。

この一〇〇年という歴史の重みを振り返りつつ、母校への愛着をさらに深め、世代を超えた強固な繋がりを築く好機にしたいと考えております。皆様の積極的なご協力とご参加を心よりお待ちしております。

本年も同窓会の活動を通じて会員相互の交流を深め、母校の発展に寄与して参る所存です。最後になりますが、皆様のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

ご挨拶

校長 山内 尚



同窓会の皆さまにおかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。ましては、令和七年四月に第二十七代校長として着任いたしました山内尚と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

皆さまには日頃より、本校の教育にご理解とご支援を賜り、感謝申し上げます。併せて、昨年度の本chool創立百周年記念事業におきましても多大なるご協力やご厚意を賜りましたこと、あらためて御礼申し上げます。

さて、本校は創立以来の伝統を受け継ぎながら、新たな時代にふさわしい学びの在り方を模索し続けています。社会の変化が加速的に進む中、生徒たちは日々の学習に加えて学校行事や部活動に取り組むことで、自らの可能性を広げていきます。その姿は、まさに本校の校訓である「自律・聡明・敬愛」の精神が脈々と受け継がれている証であり、同窓生の皆さま

が築いてこられた歴史の延長線上にあるものと感じております。また、近年はICTを活用した授業や地域と連携した探究学習の充実に取り組み、生徒一人一人が多様な価値観に触れながら、主体的に学びを深める環境づくりを進めています。こうした取組を支えていただいているのは、同窓会の皆さまからの励ましとご協力にほかなりません。本校の教育振興のために、さまざまな形で寄せられるご厚意は、生徒たちの学びを豊かにし、未来へと踏み出す力となっております。

本校の教育は、同窓生の皆さまが社会で活躍されることによって、その価値がより確かなものとなります。各分野でご活躍される皆さまの姿は、在校生にとって大きな励みであり、目標となっています。どうか今後とも、母校の歩みを温かく見守っていただきますようお願い申し上げます。

結びに、同窓生の皆さまのご健勝とご多幸、そしてさらなるご活躍を心よりお祈り申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度同窓会予算

支出の部

項目	本年度予算額
1 総会費	260,000
2 会議費	10,000
3 庶務費	290,000
4 事業費	3,450,000
5 基金積立	0
6 予備費	141,623
合計	4,151,623

収入の部

項目	本年度予算額
1 会費	1,987,200
2 入会金	135,000
3 寄付金	270,000
4 繰越金	379,423
5 年会費	1,300,000
6 雑収入	0
7 総会費	80,000
合計	4,151,623

常任理事

令和7・8年度

- （令和7年7月～令和9年7月）
- 平野 恵子（高校24回）
- 松木 和枝（高校24回）
- 佐藤 幸子（高校26回）
- 室井美智子（高校27回）
- 堀江美恵子（高校28回）
- 小田桐順子（高校39回）
- 阿部 圭子（高校43回）
- 工藤 美帆（高校43回）
- 土生 佐多（高校43回）
- 松木 仁美（高校53回）
- 千葉 美紀（高校53回）
- 山口 優希（高校54回）
- 横山 幸（高校55回）
- 新海 玲奈（高校77回）
- 保坂 花楓（高校77回）
- 南部ゆらら（高校77回）

令和 8 年度支部総会のご案内

支 部	日 時	会 場	問い合わせ先	TEL
北海道	7月12日(日)	札幌プリンスホテル「芙蓉城」	島田満里子	011-591-7937
関 東	7月4日(土)	「きゅりあん」品川区立総合区民会館	山之井玲子	090-9379-8099
関 西	6月7日(日)	京都で参加される方に直接ご連絡します。	林 敏子	090-5973-5912
九 州	5月10日(日)	西鉄グランドホテル「松風」	大塚あおい	0942-36-1455

全国のみなさん！ぜひいらしてください。
お待ちしております！

支 部 だ よ り

北海道支部「リラの会」

リラの会の誕生

田部 麗子 (高校15回)

35年前「三女校の堀籠です。」という懐かしいお電話の声！が来たのが北海道支部「リラの会」誕生のスタートでした。
現在80才をとうに越えた私にとって、大いにパワーをいただいた出会いの始まりでした。

菅野同窓会長、堀籠先生の御来席をいただき、15回生の大矢さん・鈴木さんそして私。現在支部長の23回生・島田さんが中心となり、平成四年六月、第一ホテルで20名の同窓生集合のもと、北海道支部「リラの会」を開催致しました。その席に石崎貴子先輩(高女3回)が参加されていました。70代になられていた石崎先輩は凛とした中にも、ものごしの柔らかさが素敵な方でした。10年前関東支部の同窓会発足に尽力されたお話しも、お聞きすることが出来ました。北海道支部の初代会長には、石崎先輩に、お願い致しました。

まもなくして同窓会本部より「石崎先輩から多額のご寄付の申し出があり、創立70周年記念式典に感謝状をさしあげたい」との連絡をいただきました。盛大に行なわれた記念式典には、私が代理で参列させていただきました。

石崎先輩からは北海道支部にも多額のご寄付をいただきました。

35年を経たなお「リラの会」はその恩恵にあずかり、美味しい食事をしながら仙台の様子、母校の様子を語れる事に感謝しています。世代を越えた姉妹達の熱いつながりを願っています。

関東支部「萩の会」



令和7年7月5日

九州支部「青葉の会」



令和7年5月11日

北海道支部「リラの会」



令和7年7月13日 (前列右端が田部さん)

関西支部



令和7年6月1日

関西支部総会に参加して

江戸三知子 (高校27回)

六月一日(日)参加者九名で和氣あいあいと笑顔で楽しくお昼をいただきながらの総会でした。年代はいろいろですが三女らしくすぐに打ち上げて部活や先生方の思い出話で盛り上がりました。

この総会の場所は、京都祇園の「がんこ高瀬川二条苑」ですが、そこは山縣有明別邸跡の料亭で庭園がものすごく広く、鴨川支流から流れ込んでくる勢いのある流れの川と庭園一部から見える東山の借景も美しいものでした。

次の日は本部から参加した三人でタクシーをチャーターして、八坂神社、二条城、仁和寺、北の天満宮、金閣寺、妙心寺など時間の許す限りいっぱい歩いて観光してまいりました。

みなさんも旅行をかねて支部総会に参加してみませんか。



三桜高文化祭に参加しました!

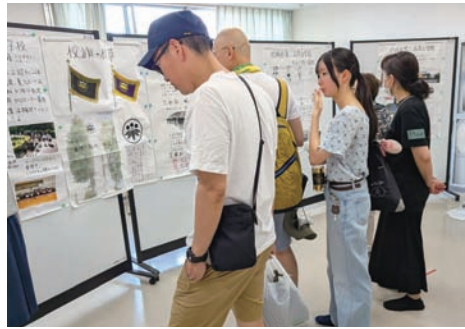
境 近子 (高校27回)

令和七年八月三十日(土)三桜高校の文化祭が開催されました。

同窓会では、母校創立百年の歴史の写真や制服の展示をしました。

高女時代のチューニックスタイルのおしゃれな制服やセーラー服のイラストを興味深げにご覧になれる方、三女高時代の鉄細トピカルな夏スカートをみて、懐かしそうに高校時代の話をする同窓生の姿も多く見られました。書道部の作品は、繊細でありながら躍動感のある文字に感銘を受けました。茶道部では、茶筌でお茶を点てる体験ができ、お菓子も美味しく、日本のおもてなしの心を学ぶことができました。また手芸部員が作った洋服やアクセサリはとても可愛らしく、欲しくなるものばかりでしたし、手芸部員のご指導でレジンにパーツを組み合わせ、素敵な作品を作りました。PTAの皆様はパンやお菓子の販売とスタンプラリーを行ってました。私もスタンプラリーに参加、校内を回って、全箇所制覇し、賞品に特製三桜メロンパンをいただきました。

来年の三桜祭は九月五日です。後輩達の活躍を見にいらっしやいませんか。昔に戻ってワクワクしますよ。



山形交流会!

コロナウイルス感染予防のため自粛していた交流会を再開します! 令和8年度は山形市で行います。秋に実施予定です。詳細が決まりましたら、山形会員のみな様にはハガキでご案内をさしあげます。ホームページにも掲載しますので全国のみな様もぜひご参加ください。山形で楽しい時間を過ごしましょう。

恩 師 か ら の メ ッ セ ー ジ

『つながり、つづく』

藤生 典子

三桜高校に赴任した当初、「同窓会」という言葉がまだ耳に馴染まずにいました。私は他県出身なのですが、これまで自分の母校の同窓会行事には一度も参加したことがなく、どこか余所事のように思っていたからかもしれません。その後、「三女・三桜同窓会」事務局の一員となり、役員の方が母校のためにと貴重な時間を割き、各所で力を注いでくださるお姿を拝見してきました。そして、「母校の先輩」が如何に心強い存在かを改めて感じ、「同窓会」という響きに心地良さを覚えていったのです。

私事ですが昨年の三月末で退職をし、漸く高校の同級生たちと集まる機会を持つことができました。共に年を重ねた三十年振りの再会でしたが、顔を合わせた途端に高校時代と同じ空気が流れ出し、在校時の思い出や互いの家族の近況、迫る老後の話題まで、次々と夢中になっておしゃべりし続けました。そして最後は「じゃあまたね」とあの時と同じ言葉を交わして、心軽やかに別れてきました。人生の中のとった三年間なのに、高校時代は特別な時間なのだ……巷で耳にするありふれた表現ではありますが、確かにそのとおりだと実感した一日でした。

「同窓会」は、母校で共に過ごした同級生たちとの大切な思い出と、いつでも繋がることのできる場所を守り続けています。この存在が絶対に不可欠であるのは、総会の日に久々の再会を果たした同窓生の皆さんの輝く笑顔が物語っています。こうした幸せな光景は、これからもずっと続いていくことでしょう。



1981(s56)年秋、修学旅行(広島) 藤生先生は真ん中

— 母校の近況 —

弓道部

二年 山崎 瑛璃

私たち弓道部はいつもの部活動で
の前で実際に矢を射る練習以外に
も、体配という、弓道における基本
動作の確認、巻藁練習を行なって
います。三桜高校には射場がなく、週
に一回ほど付近にある弓道場を使っ
ているのが大きな特徴です。

三年生が引退し、二年生は部活の
最上級生としてこれまで活動してき
ました。今回は弓道部の活動の様子
についてご紹介したいと思います。
今現在、三桜弓道部は五十八名と

いう本校運動部の中で一番部員の多
い部活となりました。にぎやかであ
りますが、時に大切な場面もありま
す。特に大会前になると皆それぞれ
射形や課題と向き合い、静かな中に
も緊張感のある雰囲気、真剣に活動
しています。

次に、日常での活動では射場がな
いながらも互いに高め合い、朝練や
放課後練習にも取り組んでいます。
以前に開催された北仙台弓道大会で
は団体三位であり、公立高校の中で
は一位という成績を残しました。他
にも個人で入賞しているものも沢山
あります。



このように、自分の課題に向かっ
て努力できる部員が多くいるのが三
桜弓道部の魅力です。静寂の中で放
つ一射に、私たちの想いと努力を込
めてこれからも精進していきます。

Girls, Be Ambitious

二年 谷末あおい

おはようございます。演劇部で
す！演劇部は現在一年生二人と二年
生三人、顧問の大池先生と永嶋先生
の七人で活動しています。普段は発
声練習などの基礎練習や稽古など
を行っています。

す。高校演劇
では役者だけ
でなく照明や
音響などの裏
方も自分たち
で行うため、
みんなで一つ
の舞台を創り



あげることはこの部活ならではの楽
しさだと思います。

演劇部には年に一度コンクールが
あります。今回私たちは上演作品を
釣取地区にある家での話と設定した
ので、稽古の一つとして実際にみん
なで釣取まで遊びに行き「どこで遊
んでいたか」などの登場人物の設定
を深めたりもしました。また、偶然
仙台にいらした脚本家ご本人とお話
しする機会も得られました。

四か月間稽古を繰り返し返して十月の
地区大会を迎え、今年度は久しぶり
に県大会に出場することができまし
た。これも目頃から支えてくださる
顧問の先生方や忙しい合間を縫って
稽古を見に来てくださった先輩方
のおかげです。また、この大会を通し
て私たちは役者、裏方として成長す

ることができました。

演劇部の活動は大変ですが、この
ように楽しみながら学ぶ機会も多い
です。そしていつでも部員不足です。
三桜生の皆さんの入部をお待ちして
おります！！



同窓会 入会式

令和8年2月27日

269名の新入会員を
お迎えしました！
よろしくお祈りします。

令和八年二月二十七日、三桜高
校体育館で同窓会入会式を行い、
二六九人の新入会員をお迎えしまし
た。

入会式では今年度の同窓会総会の
様子をスライドで紹介、またアトラ
クションの中澤香織さんの独唱「愛
されている」を聞いていただきました。

同窓会か
ら、卒業記念
として「卒
業証書ホル
ダー・校章入
りのファイ
ル・ボールペ
ン」を贈りま
した。



卒業生数 (令和8年3月)		
宮城県第三高等女学校卒業生数		
本科	22回	1,012名
(内 専攻科へ9名)		
専攻科		9名
宮城県第三女子高等学校卒業生数		
併設中学	2回	137名
(内 高等学校へ133名)		
高等学校	62回	19,819名
宮城県仙台三桜高等学校卒業生数		
	16回	4,397名
総計		25,374名



どこまでも道は

熊谷 美咲 (高校67回)

こんにちは！三桜OG劇団ブルーマーと申します！

私たちは2014・15年の演劇部卒業生で結成したOG劇団で、社会人になった今も仙台で演劇活動を行っています。

演劇祭への参加、高校生向けのワークショップや児童劇団と劇を作るなど、たくさんの方に挑戦し、今年で結成10年



目となりました！

昨年行った単独公演には、現役の演劇部のみなさんにもお越しいただき、交流する機会をいただけて本当に嬉しかったです。

演劇部の皆さん、県大会への出場おめでとうございます！

私たちの活動の原点である演劇部を繋いでいってくださっているみなさんの活躍、心より嬉しく思っています。

すべてのOGが心を一つに、みなさんのことを応援しておりますので、今後もしっかりと輝いてもらえたらと願っています！

私たちも、演劇はどの年代でも楽しめる！ということを証明し続けていきたいと思っております。

一緒に頑張りましょうね〜！

総会に出席して

宮崎 淳子 (高校28回)

久しぶりに出席した総会は、初めて新校舎を訪れ、会場となった三桜会館の充実した施設にただただ感激しました。

またアトラクションで三桜センチュリオンが制作した記念映像を見て、三女高から三桜高校生の男子にも精神がしっかりと受け継がれていて、ぜひ男子の会員の方々も北海道支部に入会していただきたいと思いました。そして次に音楽部の後輩である中澤さんの独唱とピアノ伴奏の及川さんの素晴らしい演奏がありました。最後の曲はラストワルツ。武田譲先生の指導を受けた音楽部員にとっては特別な思い出の曲です。進路に迷っていたとき背中を押してくれた先生。前年に股

関節の手術を受け、やっと立つ事歩く事が苦痛ではなくなりましたが、歌は聞く方だけで良いかなと思いついていました。それが、あの曲を聞いたとたん、先生が「もう少し歌ってみる」とまた背中を押してくれたようで涙が止まりませんでした。

先輩、後輩のパワーをもらい健康に感謝し自分の原点に戻れた一日でした。



高校28回生のみなさん (右端が宮崎さん)

“傘寿になっちゃった”

郷内はるい (高校16回)

高十六回生の私達は、令和七年五月十八日(日)「傘寿の集い」を開催しました。二百数十名の同期生全員への連絡は難しく、以前「還暦の会」で幹事だった九名を中心に、仙台市近郊で電話連絡のできる方のみへの呼びかけになりましたが、当日は二十六名の方に参加してい

ただくことができました。

昨夜は眠れないくらい今日が待ち遠しくて、席に着く前から六十数年前の高校生に戻り、純真さ丸出しのおしゃべり満開で女子会開始。美味しいカニ料理にジョッキビールお代わりの方も数名おり、八十歳まだまだ元気！の大盛り上りの時間を過ごしました。『今日の日はさようなら』『ボケない小唄』を全員で大合唱。「次は八十八歳・米寿に会いましょう」と約束しての散会になりました。でも、もう少し早い時期にお会いできますよね、きっと。

会費の残金を同窓会にご寄付いただきました。ありがとうございます。



令和9年、 同窓会創設100周年記念総会を行います！

宮城県第三高等女学校は大正13年、1924年4月に創立、令和6年2024年6月、300名を越える同窓生と共に母校創立100周年記念総会を賑々しく開催いたしました。

第三高等女学校の第1回卒業式は昭和3年、1928年3月、翌4年1929年3月に第1回同窓会総会が行われました。本来の同窓会創設100周年は2029年になりますが、同窓会創設90周年を平成29年、2017年に実施していることなどから、少し早いのですが100周年記念総会は令和9年に行うこととし、現在「100周年にふさわしい総会」をめざして、準備中です。次号の同窓会だよりで詳細をお知らせいたします。お楽しみに！

同窓会の創設

第1回卒業式は昭和3年3月であったが、同窓会誌「芝蘭」創刊号によると、昭和4年3月31日、第1回同窓会総会が開かれたので、この日が同窓会の創設に当ると考えられる。その状況は、『昭和4年3月31日午後1時、作法室に於て開催、天壤無窮とつづくべき本会の第1回として、待たれた有意義な会であった。100名足らずの会員であるから、ささやかであろうと思われたにも拘らず、55名の出席者あり。客員の先生方も大勢お見えになり、非常に盛大であった。

定刻会長様の開会の辞に会は始まり、規約協定、役員委嘱、客員掲載あり、会員名簿作製として会報の発行を決定し……後略とある。会報として「芝蘭」が創刊されたのは昭和5年12月22日であった。(芝蘭より)



100周年記念誌〈遙けき道を常若に〉をお譲りします

母校創立100周年を記念して、令和6年11月三桜高校の記念事業記念誌部会が作成しました。

30代から80代までの同窓生が集まって思い出を語った座談会「今伝えたい 高女から三女、そして三桜へと繋がる歴史」なども掲載されています。たくさんの写真とともに懐かしい母校の思い出を振り返ってみませんか。

お申し込みは青色の振込用紙でお願いします。6月5日までお申し込みください。レターバックでお届けします。

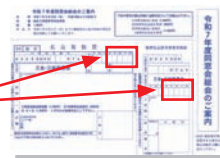


お申し込みは
青色の
振込用紙で

同封の青色の振込用紙に金額を記入してお振込みください。

- ①同窓会総会に参加 (1,000円)
- ②100周年記念誌を希望 (500円)
- ③同窓会総会に参加 & 100周年記念誌を希望 (1,500円)

こちらにご記入下さい



編集後記

同窓会だより第61号をお届けします。

同窓会総会・支部総会、今年山形交流会も行います。ぜひご参加ください。ホームページもご覧ください。三女・三桜同窓会でも開けます。



同窓会年会費のお願い

年会費は同窓会活動の運営費、同窓会だよりの印刷・郵送料などに使わせていただいております。また卒業生への卒業証書ホルダー、今年度は理科で使用する冷蔵ショーケースの寄贈など、在校生への支援もさせていただきました。同封の青色の振込用紙で、一人2000円のご協力をよろしくお願いいたします。総会当日もお預かりいたします。



支部連絡先

九州支部 石田れい子 (高校16回)	関西支部 林敏子 (高校19回)	関東支部 山之井玲子 (高校30回)	北海道支部 島田満里子 (高校23回)
〒811-3116 福岡県古賀市庄一五一-一二	〒602-0058 京都市上京区上立売通小川西入下ル水落町九三	〒253-0085 茅ヶ崎市矢畑七八二-三二	〒061-2285 札幌市南区藤野五条一七-二
☎090-(二三三三)一四二四	☎090-(五九七三)五九一二	☎090-(九三七九)八〇九九	☎011-(五九一一)七九三七

編集委員

事務局	副会長
阿部和子	永沼京子
境江三知子	伊藤幸子
鈴木三知子	鈴木幸子

発行所

創文印刷出版株式会社
仙台市青葉区春日町
八三三四
☎011(3333)0181